

HPV 陽性中咽頭前癌病変の同定とそのバイオマーカーの確立に関する研究

1. 研究の対象

本研究に対する同意をいただいた患者さんのうち、咽頭 HPV 感染があり扁桃組織を収集させて頂いた方

2. 研究目的・方法

ヒトパピローマウイルス (HPV) は子宮頸癌の他、頭頸部癌（主に中咽頭癌、原発不明癌）の原因にもなることが近年明らかとなりました。HPV 関連中咽頭癌の早期発見は非常に難しく、前癌病変は同定されておりました。本研究では、扁桃摘出術を受ける患者さんに対して咽頭 HPV 感染の有無を検査し、咽頭 HPV 感染を認めた患者さんの摘出扁桃を収集させて頂き、摘出扁桃を詳しく検査した結果、一部で微小な HPV 関連前癌病変を同定しました。

これらの病変において、免疫細胞がどのように作用しているかを調べるため、扁桃組織の一部を、共同研究機関である東京大学新領域創成科学研究科に提供し、空間プロテオミクス解析 (Phenocycler) を実施し、共同研究に利用する可能性があります。また、空間プロテオミクス解析で得られたデータは、公的データベースに登録する可能性があります。公的データベースを通じて、日本国内の研究機関に所属する研究者だけではなく、製薬企業等の民間企業や外国にある研究機関に所属する研究者もデータを利用する可能性があります。

検体の一部を東京大学新領域創成科学研究科に提供することを希望されない場合は下記までご連絡ください。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 10 月

3. 外部への試料・情報の提供

試料：診療の過程で取得された扁桃組織の一部

情報：診療の過程で取得された性別、生年月日、年齢 等

上記を東京大学新領域創成科学研究科に提供する可能性があります。

4. 研究組織（利用する者の範囲）

研究責任者：猪原秀典

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授

共同研究機関責任者：鈴木穰

東京大学新領域創成科学研究科 教授

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

電話番号：06-6879-3951

担当者：耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 森 将史

研究責任者：耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 猪原秀典